



2月度議員懇談会

日本の食の意識と可能性について学ぶ

2月度議員懇談会を2月1日午前11時から福井商工会議所ビル地

下国際ホールで開催した。開会の挨拶で川田会頭は「県内の経済状況は、



鉱工業生産指数や消費者物価指数が示す通り、順調に推移しており、国内の株価や為替も、現在は特に問題ない。しかし、アメリカのトランプ大統領の施策が、為替や株価に大きな影響を及ぼすだろう。今後とも動向を注視していかなければならない」と述べた。

続いて、三菱食品(株)代表取締役

社長の森山透氏より「日本の食流通と三菱食品」をテーマに卓話が行われた。海外から見た日本の食の意識について、エンゲル係数(家計支出における飲食費の割合)や外食費に占める割合などに触れ、「日本は食への意識・志向が高く、手作り志向で、調理技術が進化している」と述べた。さらに、日本の今後の可能性については、「日本は外国人人口比率が低く、外国人旅行者数やインバウンド消費額は少なく、海外市場に余地がある。国際化を進めるならば、日本の常識は世界の非常識であることと理解しなければならない」と見解を示した。

また、食品ロスの問題について質問があり、「国内に流通した全食料約8千万トンのうち、約600万トンがまだ食べることができないにも関わらず廃棄されていた。



日本の食料品業界の可能性について話す森山氏

る。日本の流通の過剰サービスが原因で起こるこの問題は徐々にでも解決していくべきだ」と答えた。最後に、今後開催予定のセミナーやイベントの説明が行われた。

【議員異動】

アクサ生命保険(株)福井支社

(新) 齊藤 俊英 (支社長)

(旧) 江岸 達也 (支社長)